

山行報告書

報告書作成

2010年9月30日

山名 [山城]	谷川岳.上州武尊山	目的と方法	百名山
登山期間	2010/09/21・22	山行形態	前夜発 (車中泊) ピストン
参加人数	2人		

行動記録

9/20(月)西尾21:00=M宅 21:50=豊田東IC22:00=みどり湖PA 24:00 (仮眠)

9/21(火)みどり湖PA 4:30=横川SA 6:00 6:30=水上IC 7:30=谷川岳ロープウェイ7:55=天人峠展望台 8:40 -熊穴沢避難小屋 9:30 9:45-肩の小屋 10:55 11:05-トマの耳- オキの耳11:30 -肩の小屋 12:00 12:40-熊穴沢避難小屋 13:45 14:00-天人平14:40=谷川岳ロープウェイ15:55=湯テルメ谷川 15:50 17:00=水上IC 17:10=沼田IC 17:20 18:40=武尊牧場駐車場19:50(車中泊)

9/22(水)武尊牧場駐車場 7:50 =三合平8:00 8:05-避難小屋 9:30-稜線分岐11:30-上州武尊岳頂上12:10 12:55-稜線分岐13:20-避難小屋15:00-三合平16:00=リフト=武尊牧場駐車場17:00 17:20=川場村 とくさの湯 食事17:40 19:15=霊山たけやま道の駅 20:44 (車中泊)

9/23(木)霊山たけやま道の駅9:00=尻焼温泉10:25 10:35=草津温泉10:55 13:40=R292=R59=R144=R94=小諸IC15:00=更埴JC15:20 =姥捨SA 14:10 =豊田東IC 19:30 =M宅 19:40

概念図



日誌 豊田東IC～東海北陸道～中央道～長野道～上信越道～関越道～谷川岳 Pまで 約460km 約7時間の遠征。

9/21 曇り

途中 みどり湖PAにて仮眠。3時間で谷川岳駐車場に着く。

身支度を整えロープウェイとリフトを乗り継ぎ天人峠展望台に降り立つ。ガスっていて展望はない。周辺には咲き終わった夏の花。一面の花畑。登山道は広く、よく踏み固められているが岩が多く霧で濡れた岩は滑りそうで歩きにくい。コース上には休息にちょうど良い間隔で避難小屋があり、無理のないペース配分ができる。頂上を早々に引き上げ、頂上直下の肩の小屋にて昼食をとる。往路はお花畑の中をロープウェイ乗り場まで歩く。

沼田IC近くのファミリーレストランにて夕食を済ませ、向かいのコンビニで明日の食料を調達。武尊牧場駐車場にて車中泊。

9/22 晴れ。のち小雨後晴れ。

牧場専用バスを待つ間に10人先行。三合平登山口よりブナ林となり、広い登山道が緩やかに高度を上げつつ中ノ岳へと続く。中ノ岳手前までは樹林の中で雨上がりは田圃の中を歩いたように泥にまみれる。鎖場を2箇所通過すれば展望の良い稜線歩きで直に頂上に着く。360度の展望。

下山も牧場専用バスにて駐車場まで行く予定でしたが 修学旅行の小学生達と一緒にリフトで下山。歩けば 1時間のコース。

備考

☆谷川岳ロープウェイ駐車場 ¥500 トイレ有 ☆谷川岳ロープウェイ 片道¥1000 往復 ¥1600 リフト片道 ¥400 5分間隔で運行。0278-72-3575

☆肩の小屋にトイレ有。使用料¥100

☆武尊牧場駐車場 無料 スキー場の水洗トイレ使用可 ☆武尊牧場夏リフトは土。日。祝日のみ運行 0278-58-3756

☆東俣林道は通行止めの為、歩くか牧場のバスを予約する。往復¥1000(駐車場～三合平登山口。時間は指定できる)

☆湯テルメ谷川 ¥550 0278-72-2619

☆川場 とくさ(木賊)の湯 ¥500

感想

谷川岳は岩山のイメージが強いが、花の山でもあると思った。コース的には 標高差も少なく岩の多い道ではあるが危険箇所もなくゆっくり歩けば問題はない。平日でも人が多く人気の山です。
上州武尊の今回のコースはシラカバからブナ。針葉樹へ樹相の変化が短時間で楽しめ、変化に富んでいて、歩いていて飽きない。おまけに 季節柄 いろいろなキノコの出現に、立ち止まる時間が多くどっぷりと自然につかかっていました。
今回ゲットしたキツネノチャブクロ(ホコリタケ) 幼菌はなかなか口当たりがソフトで美味でした。